

女性特有の健康課題理解促進等事業 【静岡県】

個別事業費	550 千円
交付金額	275 千円

地域の実情と課題

女性特有の健康課題として、月経、月経前症候群、更年期症状などがあり、これらの健康課題による労働損失は3.4兆円と試算されている(R6経済産業省試算)。また、本県で働く女性の66.6%は、女性特有の健康課題を抱えている(R4静岡県フェムテック実証試験)ことから、働きやすい職場環境の整備を促進することが必要である。

目的・目標

- ・事務所の管理職に占める女性の割合(係長相当職)
 目標(令和7年度):30%
 実績(令和6年度):27.7%
- ・女性活躍応援会議参加企業のうち福利厚生等にフェムテックを取り入れた企業の割合
 目標(令和8年度):100%
 実績(令和7年度):20.83%

事業の特徴

女性が活躍できる静岡県とするため、女性のライフイベントとキャリア形成が両立できる職場環境をフェムテックの利活用により整備したり、県内企業の女性活躍に向けた取組結果を県が情報発信することで、女性の就業継続や企業の女性人材の確保を図る。

連携団体

- ・ふじのくに女性活躍応援会議の賛同企業・団体
- ・ふじのくに女性活躍推進協議会

事業の効果

女性の健康課題への理解を促進するための研修動画やリーフレットの制作を行い、企業に提供したり、ホームページ等を活用し取組発信するなど、横展開を進めた。
 研修を実施した企業のアンケート結果では、経営者・管理職向け及び一般職員向けともに、女性特有の健康課題について『理解が深まった』割合(「理解がとても深まった」、「理解が深まった」の割合の合計)が95%以上となった。

今後の課題

女性が健康で働き続けるためには、女性特有の健康課題への理解が不可欠であるが、企業での理解は不十分な状況であり、引き続き、企業における研修の更なる取組拡大が必要である。

事業の概要

【研修コンテンツ】

○女性特有の健康課題を理解促進する研修の実施

（出演者：産婦人科医高尾美穂氏、タレント久保ひとみ氏）

- ・ふじのくに女性活躍応援会議参加企業等に研修動画をオンライン配信にて提供し、企業での研修に活用
- ・研修のさらなる取組拡大を進めるため、研修コンテンツとともに研修動画活用方法の案内を作成・提供

対象者	一般職員	管理職員
主な内容 (20分構成)	<ul style="list-style-type: none">・女性のライフステージと女性ホルモンの変化・月経やPMS、更年期についての基礎知識・女性の健康課題とキャリア	<ul style="list-style-type: none">・女性特有の健康課題になぜ取り組む必要があるのか・職場での支援策

【啓発リーフレット】

- ・女性特有の健康課題への理解を促進するためのリーフレットを配布
「みんなで知ろう！考えよう！働く女性の健康課題」

- ・企業が女性特有の健康課題に取り組む必要性などを取り上げた啓発リーフレットを配布

「フェムテックで解決しよう！女性特有の健康課題」

（主な内容）

- ・企業が女性特有の健康課題に取り組む必要性
- ・女性特有の健康課題がキャリアに及ぼす影響
- ・女性特有の健康課題の状況と影響

